



ING・プレステージ&ラグジュアリー・ファンド 《月次レポート》

愛称:世界のこだわり
追加型投信/内外/株式

販売用資料

2011年12月30日現在

ファンドの特徴

主に、世界のプレステージ&ラグジュアリー・ブランド企業※の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

※プレステージ&ラグジュアリー・ブランド企業とは、世界的に伝統がある高級ブランド商品およびサービスを提供する企業と、通常より高い価格でも購入することをいとわないワンランク・アップの商品サービスを提供する企業を言います。

◆当ファンドの運用はファミリー・ファンド方式(ING・プレステージ&ラグジュアリー・マザーファンドを買付ける方式)を採用しています。

◆当ファンドの具体的なポートフォリオ等につきましては、マザーファンドの情報を開示しています。(該当箇所は◎で示します。)

◆銘柄選定および運用にあたっては、アイエヌジー・グループによる徹底した調査・分析と、ファンドマネジャーの企業訪問を通じた独自の企業価値分析に基づいてポートフォリオを構築します。



基準価額・純資産総額

基準価額	6,901 円
純資産総額	6.7億円

基準価額の騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	1年	3年	設定来
当ファンド	-1.6%	1.9%	-14.9%	82.3%	-24.6%

*騰落率は税金控除前分配金再投資後にて算出しています。

資産構成比◎

	資産名	比率
1	株式	95.3%
2	現金等	4.7%

主な基準価額の変動要因

当月末の基準価額は、前月末比-114円の6,901円となりました。株価の変動による要因が+29円、為替による要因が-133円、信託報酬その他で-10円となりました。

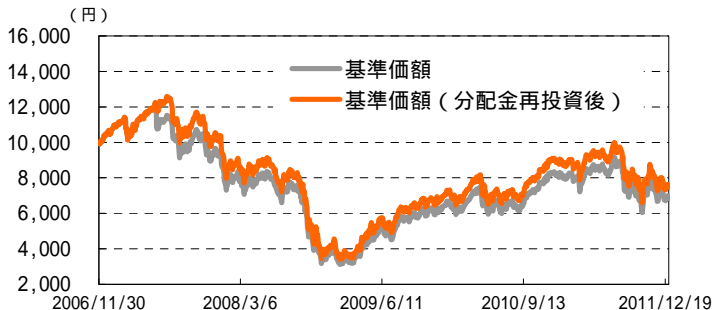
組入れ上位10銘柄◎

銘柄名	国名	業種	比率	概要
1 フィナンシェール・リシュモン	スイス	耐久消費財・アパレル	8.3%	フィナンシェール・リシュモンは持株会社。子会社を通じて、カルティエ等の高級な宝石類、腕時計等の製造販売を手掛ける
2 ティファニー	アメリカ	小売	8.3%	アメリカを代表する宝飾品、銀製品等のブランド。米州、アジアにおける売上が大部分を占める
3 PPR	フランス	小売	8.3%	小売販売会社。消費者製品や家庭用品、スポーツ用品、高級品等を販売する
4 モエ ヘネシー・ルイ ヴィトン	フランス	耐久消費財・アパレル	5.5%	ルイ・ヴィトン、クリスチャン ディオール、ジバンシィ等の高級ブランドを取り扱うコングロマリット。香水、宝石類、オートクチュールも製造
5 カーニバルコープ	アメリカ	消費者サービス	5.0%	クルーズ客船を所有し、北米、欧州大陸、英国、南米、オーストラリアなどをめぐる豪華客船の旅を企画運営
6 サンズ・チャイナ	香港	消費者サービス	4.7%	マカオで総合的リゾート施設、カジノを開発、経営する。ショッピングモール、ホテル等も運営
7 コーチ	アメリカ	耐久消費財・アパレル	4.6%	革製品のデザイン、製造、販売会社。主な製品はカバン、ビジネスバッグ、アクセサリ等
8 クリスチャン・ディオール	フランス	耐久消費財・アパレル	4.3%	多角化した高級ブランド品のコングロマリット。クリスチャン・ディオールやロエベブランドの香水、宝石類、オートクチュールも製造
9 ペルノ・リカール	フランス	食品・飲料・タバコ	4.2%	ワインおよびリキュール・メーカー。リカール、バラントイン、シーバス・リーガルブランドなどを傘下にもつ
10 エスティ ローダー	アメリカ	家庭用品・パーソナル用品	4.1%	スキンケア、香水、ヘアケア製品等を手掛ける化粧品メーカー。エスティローダー、クリニーク、ホビー・ブラウンなどのブランドを展開

直近分配金実績(1万口あたり課税前)

決算期	分配金	決算期	分配金
第1期～第2期累計	1,000円	第7期 ('10年6月)	0円
第3期 ('08年6月)	0円	第8期 ('10年12月)	0円
第4期 ('08年12月)	0円	第9期 ('11年6月)	0円
第5期 ('09年6月)	0円	第10期 ('11年12月)	0円
第6期 ('09年12月)	0円	既払分配金累計	1,000円

基準価額の推移



*基準価額は、運用管理費用(信託報酬):純資産総額の年率1.575%(税抜1.5%)等控除後。基準価額(分配金再投資後)は課税前分配金を再投資したと仮定した場合の評価額を表します。

組入銘柄数 25 銘柄



ING・プレステージ&ラグジュアリー・ファンド

《月次レポート》

 愛称:世界のこだわり
 追加型投信/内外/株式

販売用資料

2011年12月30日現在

株式の国別組入状況◎

	国名	比率
1	アメリカ	26.6%
2	フランス	26.1%
3	スイス	15.0%
4	香港	12.5%
5	ドイツ	11.3%
6	イギリス	3.7%
7		
8		
9		
10		
	合計	95.3%

株式の通貨別組入状況◎

	通貨	比率
1	ユーロ	37.4%
2	米ドル	26.6%
3	スイスフラン	15.0%
4	香港ドル	12.5%
5	英ポンド	3.7%
6		
7		
8		
9		
10		
	合計	95.3%

株式の産業別組入状況◎

	業種名	比率
1	耐久消費財・アパレル	32.5%
2	小売	23.5%
3	消費者サービス	14.7%
4	食品・飲料・タバコ	9.8%
5	自動車・自動車部品	8.7%
6	家庭用品・パーソナル用品	6.0%
7		
8		
9		
10		
		95.3%

当月のマーケット環境

12月の世界の株式市場は、米国の経済指標に明るさが見えたことや金融緩和の動きが広がったことから反発し、米国のダウ工業株30種平均(NYダウ)は6.3%、欧州のユーロストック50指数は2.6%上昇しました。また、代表的な消費関連株式指数であるMSCI一般消費財・サービス指数(現地通貨ベース、配当込み、税控除後)は2.8%の上昇となりました。外国為替市場では依然として欧州の債務問題に対する警戒感が強く、ユーロが対円で3.3%下落したほか、米ドルも対円で0.5%下落しました(円高)。

米国株式市場は、11月末に世界の主要6中央銀行が欧州の銀行に対するドル資金供給で合意したことを受けて大幅に上昇して始まり、11月の雇用統計など明るさの見える経済指標の発表が多かったものの、ECB(欧州中央銀行)が域内の国債購入枠拡大に関して否定的な見解を示したことや、EU首脳会議での合意内容が債務問題解決には十分ではないとの見方が広がって、反落しました。その後は11月の住宅着工件数などの経済指標が引き続き改善を示したことから、クリスマス休暇を挟んで薄商いの中、高値圏で推移して月末を迎えました。

欧州株式市場も同様に銀行に対するドル資金供給の合意から上昇しました。しかしECBの国債購入枠拡大に関する否定的な見方に加え、格付け会社からEU加盟各国の格下げが示唆され、イタリアなどの国債の利回りが大幅に上昇したことが嫌気されて軟調に推移しました。その後はイタリアの緊縮財政政策の承認など、欧州債務危機に対する懸念がやや和らいだことや米国の経済指標に底堅いものがあったことから反発しました。

※各指数の騰落率は基準価額に対応した期間にて計算

当月の運用状況

当ファンドが投資するプレステージ&ラグジュアリー・ブランド企業の株価はまちまちの展開となりました。ポートフォリオの現地通貨ベースの値動きは前月末と比較して若干のプラスとなりました。外国為替市場では、すべての組み入れ通貨が円に対して下落し(円高・現地通貨安)、為替レートの変動はマイナス要因となりました。この結果、基準価額は前月末と比較して下落しました。

個別銘柄でファンドのパフォーマンスに貢献した銘柄は、ローラン・ペリエ(フランス、食品・飲料・タバコ)やディアジオ(イギリス、食品・飲料・タバコ)、PPR(フランス、小売)でした。ローラン・ペリエはシャンパンの売上増加を背景に上半期決算で大幅な増益となったことが好感されました。中国の景気鈍化懸念をうけて、香港市場上場の銘柄は軟調な推移となり、中でもエンペラー・ウォッチ・アンド・ジュエリーとヘンダリー・ホールディングス(ともに香港、小売)の下落率が大きくなりました。

12月の主な売買は、ダイムラー(ドイツ、自動車・自動車部品)、フィナンシェール・リシュモン(スイス、耐久消費財・アパレル)、ティファニー(アメリカ、小売)などを一部売却したほか、個人向けに日常使いのスキンケアプロダクトから高級化粧品、さらにプロ向けの製品まで幅広く展開する美容用品メーカーのロリアル(フランス、家庭用品・パーソナル用品)を新たに組み入れました。

今後の運用方針

長期化する欧州の財政問題に市場の関心が集まるなか、投資家のリスクに対する姿勢は依然慎重なものとなっています。また、不動産や株式市場の下げで中国の消費者の支出抑制も懸念されますが、インフレ率が低下したことで金融緩和余地が出ており、景気刺激による消費の下支えが期待されます。米国では景況感に改善の兆しが見られ、海外要因は徐々に好転していると考えます。2012年の見通しについて慎重な姿勢をとっているプレステージ&ラグジュアリー・ブランド企業もありますが、中長期的には、富裕層や中間所得層の増加を背景に、新興国における高級品需要は堅調に推移するという見方に変更はありません。

引き続き当ファンドのポートフォリオには、耐久消費財・アパレルや小売を中心に、ブランド力が強く、高品質の製品やサービスを継続的に提供する銘柄や、圧倒的なブランド構築につながる革新的な商品を開発する能力のある銘柄を組み入れる方針です。こうした企業は高い売上成長率と営業利益率、ならびにフリーキャッシュフローを創出する能力を持つという特徴があり、それらが株式のリターンにつながると考えます。

**ING・プレステージ&ラグジュアリー・ファンド**

《月次レポート》

愛称:世界のこだわり
追加型投信/内外/株式

販売用資料

2011年12月30日現在

基準価額の変動要因

当ファンドは、主として「ING・プレステージ&ラグジュアリー・マザーファンド」を通じて、株式など値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって投資元本が保証されているものではなく、これを割込むこともあります。ファンドの投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。

主な変動要因**価格変動リスク**

株式等は企業の業績、経済・政治動向、需給関係、その他の要因によりその価格が変動します。

信用リスク

株式等の発行体の企業の倒産または財務状況の悪化等により、当該企業の株式の価格は大きく値下がりし、または全く価値のないものになる可能性があります。

為替変動リスク

当ファンドは、主として外貨建資産に実質的に投資を行いますので、為替変動リスクがあります。当ファンドは為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を直接的に受け、投資している通貨に対し円高になることが当ファンドの基準価額の下落要因となります。

**カントリー
リスク**

一般に株式等への投資は、その国の政治・経済動向、通貨規制、資本規制、税制等の要因によって影響を受けます。そのため、投資対象株式等の発行国・地域の政治、経済、社会情勢等の変化により、金融・資本市場が混乱し、資産価値が大きく変動することがあります。

流動性リスク

株式等の有価証券を売買する場合、その相手方が存在しなければ取引が成立しません。特に、売買しようとする株式等の流通量が少ない場合等には、当ファンドが最適と考えるタイミング・価格で売買できない可能性があります。この場合、享受できるべき値上がり益が少なくなったり、または、被る損失が増加したりする可能性があります。

**投資対象に係る
留意点**

当ファンドは特定の業種・テーマに絞った銘柄選定を行い、ポートフォリオを構築しますので、各種のリスクが相対的に大きくなる傾向にあり、株式市場全体の動きと当ファンドの基準価額の動きが大きくなる場合があります。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。



ING・プレステージ&ラグジュアリー・ファンド

《月次レポート》

愛称:世界のこだわり
追加型投信/内外/株式

販売用資料

2011年12月30日現在

お客様にご負担いただく費用

お客様に直接ご負担いただく費用

申込手数料

お申込日の翌日の基準価額に対して上限3.150% (税抜き3.00%)を乗じた額とします。(注)
※<自動けいぞく投資コース>を選択された受益者が収益分配金を再投資する場合は無手数料とします。
(注)販売会社により異なりますので、販売会社または委託会社までお問い合わせください。

信託財産留保額

換金時の基準価額に対して0.3%の率を乗じた額とします。

- * 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することはできません。
- * 詳しくは投資信託説明書(目論見書)の「手数料等および税金」でご確認ください。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用(信託報酬)

保有している期間の純資産総額に対し年率1.575% (税抜き1.50%)。

その他の費用

監査報酬、有価証券等の売買にかかる手数料、資産を外国で保管する場合の費用等をご負担いただきます。(その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことはできません。)

お申込メモ

商品分類	追加型投信/内外/株式
決算と分配	決算日(原則として6月、12月の7日、休日の場合は翌営業日)に、収益分配方針に基づいて分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わない場合があります。
信託設定日	平成18年11月30日
信託期間	無期限
追加信託限度額	2,000億円
お申込日	追加設定の申込は、原則として毎営業日(アムステルダムの銀行休業日の場合を除く)の午後3時まで受付
お申込価額	取得申込受付日の翌営業日の基準価額
お申込単位	<自動けいぞく投資コース>および<一般コース>ともに取扱販売会社が別途定める単位となります。お申込みになる販売会社によってはどちらか一方のみの取扱となる場合があります。詳しくは販売会社までお問い合わせください。
解約とクローズド期間	クローズド期間はありません。解約申込は、原則として毎営業日(アムステルダムの銀行休業日を除く)の午後3時(わが国の証券取引所が半休日となる場合は午前11時)まで申込を受付けます。解約価額は申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額とします。

委託会社、その他の関係法人の概要

委託会社	アイエヌジー投信株式会社(信託財産の運用指図、投資信託説明書(目論見書)および運用報告書の作成等を行います。)
投資顧問会社	アイエヌジー・アセット・マネジメント B.V.(委託会社から運用の指図に関する権限の委託を受け、当ファンドが主要投資対象とする「アイエヌジー・プレステージ&ラグジュアリー・マザーファンド」の運用指図を行います。)
受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社(信託財産の保管・管理業務等を行います。)
取扱販売会社	募集・販売の取扱い、一部解約実行の請求の受付、収益分配金の再投資、収益分配金・償還金・一部解約金の支払い等を行います。

お問合せ先

アイエヌジー投信株式会社

金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第300号

加入協会: 社団法人投資信託協会 社団法人日本証券投資顧問業協会 日本証券業協会



ホームページ
<http://www.ingfunds.co.jp/>



電話番号
03-5210-0653 (9:00~17:00 土、日、祝日、年末年始を除く)



ING・プレステージ&ラグジュアリー・ファンド

《月次レポート》

愛称:世界のこだわり
追加型投信/内外/株式

販売用資料

2011年12月30日現在

取扱販売会社一覧 (50音順)

取扱販売会社名		登録番号	加入協会
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	日本証券業協会 社団法人金融先物取引業協会
コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	日本証券業協会 社団法人日本証券投資顧問業協会 社団法人金融先物取引業協会
スタンダードチャータード銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第604号	日本証券業協会
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長(登金)第8号	日本証券業協会
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号	日本証券業協会
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	日本証券業協会 社団法人金融先物取引業協会

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアイエヌジー投信株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断下さい。当ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)は取扱販売会社にて提供します。投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。従って元本は保証されておりません。なお、当ファンドが主として投資を行うマザーファンドは外貨建資産を組入れますので、運用実績は為替相場変動の影響も受けます。

本資料は、当社が信頼できると判断した情報源から入手した情報等をもとに作成しておりますが、その正確性、適時性、完全性等を保証するものではありません。本資料に掲載された見解や予測は、本資料作成時における判断であり、予告なしに変更されることがあります。本資料に記載されている個別企業、個別有価証券等は、説明のための例示であり、いかなる有価証券の売買、勧誘、または特定銘柄の推奨を意図したものではありません。また、一般的または特定の投資助言を行うものではありません。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。